



# 市議会だより

発行：日向市議会 / 2014年4月28日発行 No. 135  
(平成26年)



委員会審査から・・・3

市長から提案された議案と審議結果・・・4

一般質問・・・8

請願等の審議結果・・・13

東九州自動車道 日向～都農間開通記念 ハイウェイウォーク

3月定例会 (平成26年第1回定例会) 会期 2月28日～3月24日 (25日間)

◇市長提出議案	人事案件 …… 1件	◇議員提出議案	予算修正案 …… 1件
	条例 …… 48件	◇委員会提出議案	条例 …… 1件
	事件決議 …… 9件	◇請願等	請願 …… 1件
	補正予算 …… 8件		陳情 …… 1件
	当初予算 …… 16件		

## 平成26年度一般会計予算 289億円

本年度の予算は、消費税増税等に伴う財政運営に適切に対応するとともに「総合計画後期基本計画」の柱である「雇用」、「安全安心」、「子育て」の3つの重点プロジェクトを実現していくため、現下の財政状況を踏まえたより効果的、効率的な行財政運営を推進する。(当局提案理由説明より)

### 【主な予算項目】

☆学校給食共同調理場建設事業 12億8,531万円 竣工予定：平成27年3月 供用開始予定：平成27年4月	☆財光寺南土地地区画整理事業 9億円 建物調査、都市計画道路整備等 平成26年度末事業進捗率見込み 72.5%
☆森林整備加速化・林業再生事業 7億8,522万円 木材加工流通施設等整備に対する補助 木質バイオマス利用施設等整備に対する補助	☆新庁舎建設事業 6,001万円 オフィス環境整備業務、地質調査、基本設計
☆企業誘致推進事業 1億8,222万円 情報産業インキュベーション施設整備 (旧日向法務総合庁舎の払い下げを受け、施設として活用)	☆認定こども園整備事業 5,355万円 こども園部分の整備(建て増し)に要する費用 (県安心こども基金を活用して一部補助)
☆保育所等整備事業 1億2,590万円 私立保育園の建て替えに要する費用 (県安心こども基金を活用して一部補助)	☆日向中学校増改築事業 4,200万円 事業期間：平成26～28年度 平成26年度：基本設計、実施設計
☆安全・安心なまちづくり推進事業 4,800万円 防災まちづくり計画の策定、避難誘導施設の整備等	☆地域人づくり事業 4,176万円 産業振興サポート事業、各種人材育成事業等

## 平成26年度一般会計以外の予算

会計区分		当初予算額	対前年度当初予算伸率%
特別会計	公営住宅事業特別会計	3億2,000万円	△12.3
	財光寺南土地地区画整理事業特別会計	4,000万円	△9.1
	用地取得特別会計	7億9,400万円	△8.5
	城山墓園事業特別会計	600万円	0.0
	簡易給水施設特別会計	230万円	35.3
	細島東部住環境整備事業特別会計	550万円	△15.4
	簡易水道事業特別会計	1億5,600万円	△12.4
	農業集落排水事業特別会計	1億3,900万円	△4.8
	国民健康保険事業特別会計	80億円	△1.2
	介護保険事業(保険事業勘定)特別会計	51億5,000万円	5.1
	日向入郷地域介護認定審査事業特別会計	3,740万円	0.0
	後期高齢者医療事業特別会計	6億5,000万円	7.8
企業会計	水道事業	18億649万円	5.7
	下水道事業	26億5,471万円	特別会計より移行
	病院事業会計	4億9,043万円	17.2

## 平成25年度一般会計補正予算 補正後総額

1億4,111万円  
287億8,231万円

### 【主な補正内容】

☆保育所運営費交付事業 766万円	☆重要港湾整備事業 4,180万円
☆物流等対策事業 870万円	☆平岩港湾整備事業 1,200万円
☆富島幹線水路整備事業 1,600万円	

# 3月定例会 委員会審査から

3月定例会初日に上程された市長提出議案のうち、人事案件1件(初日に議決)及び補正予算6件(3月14日に議決)を除く73件について、9日間の議案熟読の後、3月14日に本会議で質疑を行い、それぞれ所管の常任委員会に審査を付託しました。委員会における審査の内容を、委員長報告の中から紹介します。



## 総務企画常任委員会

今議会では、初めて詳細な事業の説明からなる「当初予算説明資料」が提出され、委員会では、この説明書を基に主な事業の内容説明を受け、それを踏まえ活発に政策論的な質疑を行い、また、委員間での積極的な意見交換を通して、事業の内容、課題等について理解を深めました。

その結果、付託された議案、条例5件、事件決議1件、平成26年度当初予算1件の計7件について、別段異議なく全員一致をもって可決すべきものと決定しました。

審査を踏まえ、①消防団員の確保、自主防災会活動の支援等による地域防災力の向上に向けた総合的な取組みの推進②職員研修事業の自己研鑽の推奨も含めた積極的推進③平

成28年度までに仮称「施設評価・施設経営基本方針」及び仮称「公共施設適正配置計画」を策定するという「公共施設マネジメント推進事業」について、学校給食共同調理場、市庁舎、学校校舎等大型公共施設整備事業が目白押しで、また道路・橋梁等インフラ更新時期の切迫を前に、その早期・堅実な推進④住民主体の長続きする真の地域コミュニティを作るための交付金制度の抜本的な見直し、の4点を委員会の意見として付記しました。

## 文教福祉常任委員会

付託された議案は、条例19件、事件決議4件、平成26年度当初予算7件の計30件です。委員会において、去る3月17日から3日間、慎重に審

査した結果、東郷病院の改築設計委託料に係る予算を削減する旨の議員修正案が出され、賛成、反対の立場で議論が交わされたのち、賛成多数で可決しました。

なお、その他の議案について、次の3点を委員会の意見として付記しました。子育て支援や高齢者福祉に関する各種計画の策定に向けて、十分な議論を行うよう努められたい。また、障がい者や生活弱者のセーフティネットの更なる充実を図られたい。最後に、学校給食共同調理場建設事業での調理場の排水については、より万全な対策を講じられたい。



現地調査 (学校給食共同調理場建設地)

## 生活産業建設常任委員会

付託議案のうち消費税率改定関連条例と平成26年度日向市一般会計予算は賛成多数、それ以外の議案は全員一致で原案のとおり可決し、委員会審査を踏まえ、次の3点を付記意見としました。

防災・減災対策の効率的な公共事業の実施において、老朽インフラの

早急な点検、不良箇所を特定し、補修コストを抑制しながら寿命を延ばす対策が重要かつ喫緊の課題である。今後も国の防災・減災対策補助制度の有効活用で計画的、効率的に維持・更新の改修事業を実施し、防災・減災機能の充実や安全・安心なまちづくりに努められたい。

へばす振興対策事業について、長期貯蔵技術の確立と第6次産業化を進める上で、急速冷凍技術を普及させるためにも、これまでの実証実験結果等の情報を広く公開するとともに、その技術がへばすの振興に活かされるよう、今後施策のさらなる展開を図られたい。

今年度より当初予算説明資料の事務事業体系別の説明がなされ、事業内容や金額が詳細に記載されているが、内容の一部に、記載の誤りや変更箇所が見られたので、今後、議会への提案・説明資料等の作成にあたっては、担当部課での慎重なチェックと、事前の連絡調整を綿密に行うよう努められたい。



現地調査 (日向市浄化センター)

## ▼市長から提案された議案と審議結果 第1回定例会(2月28日～3月24日)

議案番号	議 案 名	議決結果	付託委員会
議案第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意(全員一致)	付託省略
議案第2号	行政組織の変更に伴う関係条例の整理に関する条例	可決(全員一致)	総務企画
議案第3号	日向市オフトーク通信施設条例を廃止する条例	可決(全員一致)	総務企画
議案第4号	日向市消防長及び消防署長の資格を定める条例	可決(全員一致)	総務企画
議案第5号	日向市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	総務企画
議案第6号	日向市手数料条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	総務企画
議案第7号	日向市長寿祝金条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第8号	日向市の環境と自然を守る条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	文教福祉
議案第9号	日向市再生可能エネルギー設備維持管理基金条例	可決(全員一致)	文教福祉
議案第10号	日向市立幼稚園条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	文教福祉
議案第11号	日向市社会教育委員条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	文教福祉
議案第12号	日向市空き缶等散乱防止に関する条例を廃止する条例	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第13号	日向市火入れに関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第14号	日向市水道料金審議会条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第15号	日向市簡易水道事業条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第16号	日向市老人福祉センター設置条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第17号	日向市高齢者ふれあい館条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第18号	日向市障害者センター条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第19号	日向市初期救急診療所条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第20号	日向市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第21号	日向市納骨堂使用条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第22号	日向市細島地区コミュニティセンター条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第23号	日向市立社会同和教育集会所条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第24号	日向市公民館条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第25号	日向市文化交流センター条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第26号	日向市東郷地区文化センター条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第27号	日向市武道館条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第28号	日向市体育館条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第29号	日向市運動広場条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第30号	日向市下水道条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第31号	日向市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第32号	日向市清掃施設条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第33号	日向市日向岬グリーンパーク条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第34号	日向市サンパーク温泉施設条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第35号	日向市日向サンパークオートキャンプ場条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第36号	日向サンパーク体育施設条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第37号	日向市石並川キャンプ場条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第38号	日向市牧水公園交流施設条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第39号	日向市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第40号	日向市農村交流館条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第41号	日向市農村シルバーセンター条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設

議案番号	議案名	議決結果	付託委員会
議案第42号	日向市農産加工施設条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第43号	日向市畜産資源リサイクルセンター条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第44号	日向市駐車場条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第45号	日向市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第46号	日向市法定外公物管理条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第47号	日向市都市公園条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第48号	日向市駅前交流広場条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第49号	日向市水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業建設
議案第50号	鶴毛辺地に係る総合整備計画の策定について	可決(全員一致)	総務企画
議案第51号	土地改良事業の施行について	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第52号	市道の路線の廃止について	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第53号	市道の路線の認定について	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第54号	財産の処分について	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第55号	財産の取得について	可決(全員一致)	文教福祉
議案第56号	工事請負契約の締結について	可決(全員一致)	文教福祉
議案第57号	工事請負契約の締結について	可決(全員一致)	文教福祉
議案第58号	工事請負契約の締結について	可決(全員一致)	文教福祉
議案第59号	平成25年度日向市一般会計補正予算(第6号)	可決(全員一致)	特別委員会
議案第60号	平成25年度日向市公営住宅事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)	特別委員会
議案第61号	平成25年度日向市用地取得特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)	特別委員会
議案第62号	平成25年度日向市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)	特別委員会
議案第63号	平成25年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	可決(全員一致)	特別委員会
議案第64号	平成25年度日向市病院事業会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)	特別委員会
議案第65号	平成26年度日向市一般会計予算	可決(賛成多数)	※3委員会
議案第66号	平成26年度日向市公営住宅事業特別会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第67号	平成26年度日向市財光寺南土地区画整理事業特別会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第68号	平成26年度日向市用地取得特別会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第69号	平成26年度日向市城山墓園事業特別会計予算	可決(全員一致)	文教福祉
議案第70号	平成26年度日向市簡易給水施設特別会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第71号	平成26年度日向市細島東部住環境整備事業特別会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第72号	平成26年度日向市簡易水道事業特別会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第73号	平成26年度日向市農業集落排水事業特別会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第74号	平成26年度日向市国民健康保険事業特別会計予算	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第75号	平成26年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第76号	平成26年度日向入郷地域介護認定審査事業特別会計予算	可決(全員一致)	文教福祉
議案第77号	平成26年度日向市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第78号	平成26年度日向市水道事業会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第79号	平成26年度日向市下水道事業会計予算	可決(全員一致)	生活産業建設
議案第80号	平成26年度日向市病院事業会計予算	可決(賛成多数)	文教福祉
議案第81号	平成25年度日向市一般会計補正予算(第7号)	可決(全員一致)	特別委員会
議案第82号	平成25年度日向市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)	特別委員会

※3委員会とは、総務企画、文教福祉、生活産業建設の常任委員会です。

## ▼議員が提案した議案と審議結果

議案名	審議結果
議案第 80 号 平成 26 年度日向市病院事業会計予算に対する修正案 ※提案者：柏田公和 修正案：平成 26 年度日向市病院事業会計予算中の病院設計委託料 648 万円を削減する。 結果：文教福祉常任委員会では可決。本会議で否決。	否決（可否同数） 議長採決

※ 可否同数とは、賛成と反対が同数の場合のこと。この場合、議長の採決によって決定する。

## ▼表決結果の別れた議案（2、3ページの審議結果のうち賛成多数の議案です）

議員名 議案名	海野 誓生	三樹 喜久代	富井 寿一	日高 和広	黒木 金喜	松葉 通明	柏田 公和	鈴木 富士男	溝口 孝	黒木 末人	木田 吉信	黒木 高広	甲斐 善重郎	日高 一直	坂口 英治	西村 豪武	黒木 円治	岩切 裕	甲斐 敏彦	萩原 紘一	黒木 万治
議案第 6 号、議案第 16～49 号 消費税増税のための条例改正	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案第 7 号 日向市長寿祝金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案第 65 号 平成 26 年度日向市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案第 74 号 平成 26 年度日向市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案第 75 号 平成 26 年度日向市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案第 77 号 平成 26 年度日向市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。議員名は左から議席順。

※ 畝原幸裕議員は議長職のため表決権はありません。

## 議案第 74 号 平成 26 年度日向市国民健康保険事業特別会計予算

**反対**

国保税が高すぎて払えず、滞納額は 2 月現在で約 6 億円。この根底には国民健康保険法に反する対応がある。相互扶助などと言って国と自治体が責任を取らないやり方は是正すべきである。国保制度の抜本的改正を求める。

【日本共産党市議団】

## 議案第 75 号 平成 26 年度日向市介護保険事業 特別会計（保険事業勘定）予算

**反対**

これまでも介護給付の削減と負担を強め、市民生活に多大な影響を及ぼしていることを問題にしてきた。さらに「要支援」の高齢者への介護保険給付の打ち切りをはじめとする企てをやめるべきだと強く主張しておく。

【日本共産党市議団】

## 議案第 77 号 平成 26 年度日向市後期高齢者医療事業特別会計

**反対**

わが党市議団は、75 歳以上の高齢者を差別する医療制度の導入には同意できないという立場を取ってきた。高齢者を苦しめる保険料の値上げの動向も許されないことを述べておく。

【日本共産党市議団】

## (( 討 論 ))

討論とは、採決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明することです。

### 議員提出議案に対する討論

#### 議案第 80 号 平成 26 年度日向市病院事業会計予算に対する修正案

**賛成** 「東郷病院改築基本構想」には、同病院が客観的に果たしている役割、問題点、課題が的確に示され、地域医療の在り方をゼロから検討すべき内容となっており、さらに経営改革の必要性も繰り返し強調されている。 【岩切 裕】

**賛成** 市民も知らない、議会も議論していない今回の改築設計委託料については、大事な案件だけに議会として、市民に対する説明責任を果たす意味からも、議論・審査できる時間を確保する重要性を強調し、修正案に賛成する。 【柏田 公和】

**賛成** 病院改築構想は先に東郷地区公民館長会に報告。議会には今議会の予算書配布時、約10億円の高額予算との口頭説明のみで全体像がつかめないで、6月議会までの3カ月間十分な審議の時間が欲しい。 【西村 豪武】

**反対** 財政問題や少子高齢化など、危惧する意見はあるが、市民の健康・医療・介護の拠点として、老朽化した病院の診療環境を整え、安全と安心な医療を確保するため、市民の声を反映させ基本計画を進めて欲しいため反対。 【海野 誓生】

**反対** 合併時に東郷病院は存続すると調整し、住民にも説明された。議会の常任委員会で老朽、耐震面、患者・職員の安全対策から改築の報告もある。東郷域区長会からも同様の要請があり、早急に環境整備すべく反対する。 【黒木 金喜】

**反対** 委員会審査では、改築基本構想を基に、広く市民等の意見を求めた上で基本計画を策定すると説明があり、正に議会もその一翼を担っている。高齢化の中、公立病院が市民へ果たす役割も大きいので、修正案に反対する。 【甲斐 敏彦】

**反対** 病院の老朽化、耐震性の問題、患者のプライバシーが守られない診療室の状況、南海トラフ地震の後方支援拠点としても指定され、施設面での早急な改善が求められる。一刻でも早い改築の為の設計が必要である。 【日本共産党市議団】

### 市長提出議案に対する討論

#### 議案第 6 号・議案第 16～49 号 消費税増税のための条例改正

**反対** 消費税増税の影響は市民の生活に及び深刻である。議案 35 件の条例改正は、すべて消費税の増税による使用料や手数料などの値上げで見過ごすことができない。なお、内税扱いで条例に明確に表示しないことも認められない。 【日本共産党市議団】

#### 議案第 7 号 日向市長寿祝金条例の一部を改正する条例

**反対** 受給対象年齢を 88 歳・100 歳及び最高齢に改め、縮小することには同意できない。日本には喜寿・米寿・卒寿・白寿と長寿を祝い喜ぶ風習がある。苦勞されてきた高齢者を心より敬愛することが大切である。 【日本共産党市議団】

#### 議案第 65 号 平成 26 年度日向市一般会計予算

**反対** 今回の予算には、住宅リフォーム事業など、わが党市議団が取り上げてきた内容がある。ただ、歳入の面では、大企業・大資産家優遇の税制度を改め市民の税負担を軽くし、NTT や九電の道路占用料を是正すべきである。 【日本共産党市議団】

# 一般質問

## 市政を問う!!

3月定例会では、3月10日から12日までの3日間、市政に関する一般質問が行われ、10人の議員が登壇しました。質問内容は、平和、福祉、防災、経済、産業振興等と多岐にわたっています。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要約原稿です。

※答弁者は、市長、教育長等です。



荻原紘一 議員  
(日本共産党市議団)

### 命こそ宝 かけがえない平和を

**問** 今回、沖縄県南風原町はえばるからの学童疎開記念の碑が美々津地区に、日向市、南風原町の協力により建立された。この記念碑の示すものは何か。沖縄の現実と沖縄県民の心底からの願いを、深く受けとめることの大切さについて伺う。

**答** 先の大戦では、多くの学童が疎開を余儀なくされ、沖縄は全土が戦場となり、尊い生命が失われるなど、筆舌に尽くしがたい被害を受けた。この碑が、戦争の悲惨さを後世に伝え、恒久平和のシンボルとなることを期待する。



学童疎開記念碑

### 子どもの成長を目指す 保育条件の充実を

**問** 市内の保育所では、延長保育など懸命な取り組みが行われて

いる。子どもの成長を図る上で、保育士の確保・処遇改善は、緊急の課題となっているかどうか。保育士の果たしている役割、保育士の置かれている実状、保育士の切実な要求への対応について伺う。

**答** 保育士の役割は、ますます重要になってきているが、処遇の改善が図られないことから、保育士不足が切実な問題である。市も「保育士等処遇改善臨時特例事業」を実施し、今後も国・県に保育士の処遇改善を要望していきたい。

### 若者が希望を持って 生きていける社会を

**問** 雇用・仕事の問題など若者の生活実態と意向を活かす取組みについて、「長年、働いても非正規で、同じ仕事にしても格差があるのはどうしてか。」「地元其自然、資源、農林漁業、中小企業、文化を活かすことが若者の雇用の場を作り出していくことになる。企業誘致はもちろん必要だ。」などの声に応えよ。

**答** 国や県などの関係機関と、日向地区の雇用の改善に向けて協議を進める。また、若者の地元への就労支援の充実にも努めていく。





岩切 裕 議員

市庁舎建設の  
公募型プロポーザルについて

**問** 新庁舎建設の設計業務の公募型プロポーザルにおいて、スナップが少ない設計事務所と大所帯の設計会社とを同等に遇することに問題は無かったのか。初めから総合力が異なる事業者が競うという不公平が存在することにならないか。

**答** 今回は、設計事務所全体としての実績や技術者総数を評価するのではなく、新庁舎の設計業務を担当することになる技術者の実績や資格等を評価するなど、より公平な審査になるよう配慮した。

市立東郷病院の改築計画は  
全市民参加で検討を

**問** 今後進む人口減少、また深刻の度を増す厳しい財政状況を踏まえれば、病院の改築の是非は旧東郷町域だけでなく全市的レベル、全市民参加で検討すべき課題だと思

うが如何。

**答** 改築に関し、庁内検討委員会で基礎調査をもとに検討を重ね、地域医療機関のみにとどまらず、大規模災害時の医療分野の拠点施設機能を併せ持つ重要な機関として位置づけた。今後は策定委員会を組織し、広く市民の意見を聞きながら基本計画を策定する。

第一次日向市高齢者福祉施策  
長期ビジョンの充実を

**問** いわゆる「2025年問題」解決に向けた取組みとして評価する。「地域包括ケアシステム」、認知症高齢者の現状把握、早期発見、早期治療体制の整備、また介護予防給付の市町村事業化への対応、市民後見センターの設立による権利擁護の取組み等盛り込むべき内容かどうか。

**答** 将来の本市の高齢者福祉施策のあるべき姿を示すもので、向こう10年間の長期的視点で県内各市に先駆けて策定する。高齢者福祉全般の取組みを考えている。



柏田公和 議員  
(改革クラブ結い)

26年度の教育基本方針の  
重点内容は

**問** 平成26年度の教育基本方針策定に向けて、25年度の基本方針の検証から見えてきた課題は何か。

**答** 地域の個性を生かした文化・スポーツの推進などの分野で、これまでの事業を検証し新たな計画策定を進めている。特に子供たちの学力向上、キャリア教育等の推進、いじめ防止きずなプランの策定、学校とPTAの連携強化、文化の振興、スポーツ活動の活性化など、新年度に取り組みすべきものを教育方針の中に位置づける。

避難所運営マニュアルの策定は

**問** 災害時の避難場所として活用される学校の体育館等の避難所運営マニュアル、24年の定例会で、24年秋ごろまでには策定すると答弁されたが出来ているのか。

**答** 学校としては作っていない。防災推進課と協議していく。

**問** 整備する必要があると思うかどうか。

**答** 現在整備する予定で進めている。本年度策定する予定である。

物流活性化と  
地域生活環境の変化の認識は

**問** 細島港を核としたグラウンドゼロで、物流が活性化することによる隣接地域の生活環境の変化(大型車両通行による騒音・振動・排気ガス等)をどう認識しているか。

**答** 細島港の貨物量の増加や、今後の企業誘致等により生産活動や物流が活性化し、関係車両の増加が予想される。特に大型車両の通行については、「交通法令の順守」、「輸送ルート選択や分散化」など地域に配慮するよう、企業・関係機関に要請していく考えである。



日高和広 議員  
( 市政会 )

**防災・減災に対する  
市民の意識向上について**

**問** 震災以降、市内のさまざまな地域や学校などで行われてきた避難訓練で、浮き出てきた問題点にどう対処しているのか伺う。

**答** 災害時情報伝達の強化、津波の際の一時避難所及び避難路の整備や改修、防災倉庫の設置の要望を受けており、市としては、自主防災会が地区独自で行う自助・共助の取組みに対し、原材料支給制度での支援を実施している。

**市内海水浴場の今後について**

**問** 県内の海水浴場の入場者数を比較した時、日向市はかなり少ないと思うがどうか。また、他の海水浴場との差別化を図るため、ライフセーバーを配置してはどうか。

**答** 市内の4つの海水浴場は、サーファーの利用者数を加える

と年間利用者数が20万人を越えているため、他と比べて決して少なくない。今後も、東九州自動車道の開通効果による利用者増を期待している。ライフセーバーについては、前向きに検討したい。



お倉ヶ浜

**地場産品の全国への  
発信方法について**

**問** 日向市の様々な特産物を商工会議所・JA・JFなどが、全国に向け個別に発信しているが、市が中心になってミニパンフレットなどを作り、発送の際に同封するシステムを作ってはどうか。

**答** 日向市地場産業振興対策協議会など関係機関と協議しながら、地場産品に関するパンフレットの作成など、東九州自動車道の開通を機にさらなる発信力の強化に努めたい。



坂口英治 議員  
(公明党市議団)

**地域防災対策について**

**問** 地域防災計画の策定の進捗状況はどうか。

**答** 防災計画は国、県の計画に従って、策定していく。

**問** 災害弱者の高齢者・障がい者の支援はどうしているのか。

**答** 災害時要援護者の対象となる7千6百人のうち289人が登録されている。今後も努力する。

**問** 土木・建設・電気工事・水道工事など災害時、復興時に支援してくれる業種との連携はどうか。

**答** 災害時、復興時の支援をそれぞれの団体と協議している。

**市長マニフェストについて**

**問** 市長マニフェストに、「スポーツキャンプの誘致」とあるが、サッカーチームの誘致を行う場合、課題は何か。また、どのように解決していくのか。

**答** 関係する機関・団体機関の意見を聞きながら整備していく。

**ごみ収集業務の民間委託について**

**問** ごみ収集業務について、今後の収集体制と委託方法はどうか。

**答** 以前の体制ではなく、民間に収集委託先を増やし、市の収集車は職員3人体制とする。

**問** ごみの有料化を考えているのか。

**答** 有料化はできるだけ早くやりたい。

**問** 民間委託を進め、職員の配置先の職場を増やす考えはないか。

**答** 職員の配置先は、全庁的な視点で検討していく。



西村豪武 議員  
(改革クラブ結い)

事後審査型条件付一般競争入札の  
総合評価落札方式のメリット等

**問** 「特別簡易型」(評価点を入札価格で除した評価値比較による落札)等の透明性の高い手続きと公正な評価による工事発注の今後の課題等について伺う。

**答** メリットは価格と品質が総合的に優れた調達が可能。「不良・不適格業者の排除」や「談合防止」等に一定の効果が期待できるほか、建設業者の技術力の向上の意欲を高める等が挙げられる。一方「最低価格落札方式」に比べ、発注者、受注者双方の事務負担が増える課題もある。

日向市プロポーザル方式実施要領  
の運用等について

**問** 実施要領の修正や参加各社に受諾予定価格見積を提示させ価格面の配点も加味すべきではなかったのか。

**答** 応募者数の減少が懸念され、代表企業の参加資格要件の一部を業務に支障のないように修正した。見積価格の徴取は、「建築関係コンサルタント業務では参考見積の徴取は特別な理由がない限り行わない」という国土交通省の運用ガイドラインを参考にした。

再生可能エネルギーの取組み等の  
結論はどうなったのか

**問** てんぷら油の利活用の進捗とマイクログ水力発電の候補地の選定、費用対効果等の調査研究のその後の対応を伺う。

**答** 市内の民間事業者が廃食用油を一部燃料として、また市民団体が石鹼材料に活用をしている。今後は民間による活用を推進し、新たな『ごみ処理基本計画』を策定する中で生ごみのバイオマス資源化と併せて効率的、かつ安定的なりサイクルシステムの在り方を検討する。水力発電は高幹線用水路が適していると考えるが、費用対効果面等、引き続き検討したい。



黒木万治 議員  
(日本共産党市議団)

アベノミクスの政策について

**問** 大宣伝してきた「アベノミクス」の恩恵は一部の富裕層と大企業にとどまり、地方の経済は疲弊したまま、生活必需品は値上がりして格差は広がるばかり。「アベノミクス」は破綻していると思うがどうか。

**答** 「アベノミクス」により長引くデフレからの脱却に対する国民の期待は高まっているが、貿易赤字の拡大や賃金上昇も低調に推移するなど、大幅な円安進行にもかかわらず、効果は未だ国民の期待に応えるものではないと考えている。

消費税増税について

**問** 「消費税増税は社会保障の充実の為」という口実の破綻も明らかではないか。介護保険制度の改悪、年金、児童扶養手当、生活保護費のカットなど現実を無視して

る。社会保障分野の改悪の見解を伺う。  
**答** 財務省の発表によると、消費税引き上げや、厚生年金保険料率引き上げなどに伴い、国民所得に占める税と社会保障負担割合を示す平成26年度の「国民負担率」は過去最高になる見通しである。

商店リニューアル助成制度の  
導入を

**問** 住宅リフォーム制度を他に先駆けて導入し、大きな経済効果を上げてほしい。「商店リニューアル助成事業」も導入して経済の活性化を図るべきだと思いがどうか。

**答** 現在、事業を実施している自治体へ職員を派遣するなどして事業内容の把握に努めてきた。事業内容としては、地元の業者に限定した店舗などの改装や、備品の購入経費等の一部を助成することで、商店等の魅力アップや、売り上げの増加を促すものである。



三樹喜久代 議員  
(公明党市議団)

**寡婦(父)控除の  
みなし適用について**

**問** 未婚のひとり親に、税法で定める寡婦(父)控除が適用されていない。子どもの環境にも、不公平が生じている。保育料、市営住宅家賃への算定に当たって、寡婦(父)控除のみなし適用はできないか。

**答** 平成25年10月に「結婚していない男女間の子の遺産相続については、結婚した男女の子の半分にする」という民法の規定を違憲としているので、国の動向等も注視しながら検討していく。

**水痘(水ぼうそう)及び肺炎球菌  
ワクチンの定期接種化について**

**問** 国は平成26年10月から、水痘を予防する小児用ワクチンと、成人用の肺炎球菌ワクチンを定期接種化する見通し。実施方法や接種費用など実施計画を伺う。

**答** 水痘ワクチンについては、国の方針では、対象年齢は、1歳から2歳で、初回接種後、3カ月以上の間隔で2回接種を行う。肺炎球菌ワクチンについては、65歳を対象に1回接種とし、平成30年度までの5年間は、65歳以上の5歳間隔で接種を行う経過措置を設ける。今後は、対象年齢や接種費用の助成について検討したい。

**消防団の処遇改善について**

**問** 消防団員の退職報償金の引き上げとともに、年報酬額、出勤手当の適正見直しについてどう考えているか。また、消防団の装備、教育訓練の充実をどう図るのか。

**答** 平成26年度から階級や勤務年数に応じた退職報償金の引き上げを予定しているが、年報酬額、出勤手当については、他市の状況を勘案して対応したい。消防団の装備については、引き続き充実強化を図る。教育訓練の充実については、団員が訓練に参加できる環境づくりを整備していきたい。



溝口孝 議員  
(政真会)

**オリーブの産地化、  
可能性を見極めたい**

**問** 2月にイタリア・トスカーナオリーブ苗木保証協会会長のパチーニ氏が市長を表敬訪問した際、市長は日向市でのオリーブ栽培について6万本を目指したいと発言されたが、本市でのオリーブ栽培の取組みはどうか。また、本市では2月末までに11戸の農家が436本のイタリア産オリーブを植栽しているが、苗木補助等の支援策についてはどう考えているか。

**答** イタリア産オリーブ植栽先進地の実態を検証し、オリーブが本市の新たなブランド品目となる可能性を見極めたい。支援策については、JAや県と連携し、また他市の状況や全国の事例等を勘案しながら検討していきたい。

**農政の事業展開に向けて体制強化**

**問** 機構改革に伴う日向市農政等の事業展開について伺う。

**答** 専任部署を設置することにより、「農商工連携及び6次産業化の推進」、「日向地域ブランドの確立」、「後継者や集落営農の育成・強化」といった取組みに向けた体制を強化する。日向市は狭い農地の中でプロイラーなどの畜産に特化している現状から、田畑を利用した耕種農業の構造へのシフトを考えなければならぬ。海産物では、蛤はまぐり・岩ガキについても増殖を図りたい。

**日向ブランドの第一段階は「へべす」**

**問** 日向ブランド推進室が設置されたが、本市のブランド品目について市長の考えを伺う。

**答** 第一段階として「へべす」の知名度向上をはじめ、取組みが始まっている「ブルーベリー」の産地化を考えている。また「オリーブ」も6次産業化を含め希望が持てる。



冠岳のふもと

**答** 循環型産業である林業、木材産業を新たな成長分野として位置付け、国、県、関係機関と一体となって振興していきたい。

**問** 政府は、10年後に自給率50%以上を目指すという大胆な目標を掲げた。山村における主要な産業としての林業、木材産業を再生し地域の雇用を創出しようとする一方、地域格差を解消することが狙いだが、本市や耳川林業地域への恩恵をどのように受け止めているか伺う。

**森林林業基本計画について**



甲斐善重郎 議員  
( 市政会 )

**答** 設置について強く要望するとともに、本市への誘致に積極的に取り組みたい。

**問** 林業担い手を専門的に育成する林業大学の設置を県が計画しており、年内にも審議会の結論が出るそうだが、耳川流域の隣接町村長との協議の上、本市に誘致する考えはないか。

**県立林業大学校誘致について**

**答** 公共建築物など、住宅以外の建築物における木材利用及び内装木質化、さらには建築物以外にも木材利用を促進し、あわせて耳川流域町村等と連携した耳川産材のブランド化にも努めたい。

**問** 建築分野の市場拡大なくして林業、山村の再生は図れないと考えるが、市長の見解を伺う。

**建築分野の市場拡大策について**

▼請願・陳情と審議結果

請願・陳情件名	請願・陳情者	審議結果	付託委員会
<b>(新規)</b> 陳情第20号 市有地の賃借料軽減に係る陳情 (趣旨 経営環境の悪化により、経営改善の努力だけでは追いつかず、今後さらに困難な状況が予想されるので、店舗用地の賃貸借料を軽減する特段の配慮を求めたい。) 	協同組合東郷ショッピングセンター 代表者 鶴田太美さん ブリッジサイド 社長 新本賢吾さん 土田歯科クリニック 院長 土田孝男さん 黒進亭 社長 谷口彰さん 七福酒店 社長 藤井武士さん 	継続審議 (全員一致)	総務企画
<b>(継続)</b> 請願第10号 日向市役所庁舎建替え建設工事に関する請願書 (趣旨 日向市役所庁舎建替えに係る建設工事について、地元建築会社および地元設備会社の参加をお願いしたい。) 	(社)宮崎県建築協会日向支部 支部長 坂本淳一さん 日向管工事協同組合 理事長 児玉義男さん 日向管工事組合誠水会 会長 伊東 廣さん 日向電気工事業協同組合 代表理事 柏田 隆さん 日向電設協同組合 代表理事 川口俊光さん 	採 択 (全員一致)	総務企画

※ 請願・陳情の委員長報告について知りたい方は、議会事務局までお問い合わせください。

▼委員会が提案した議案と審議結果

議案名	審議結果
議案第1号 日向市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決 (全員一致)

# 行政視察報告会

委員会間の情報共有を図ると共に、議員の資質向上と市政への反映を目的に、職員及び区長公民館長連合会にも案内し、本年度3回目となる行政視察報告会を3月25日に開催しました。議員・職員・区長など約60名が参加する中、先進地の取組みを視察した各委員会が視察の内容を報告し、質疑を行いました。視察内容は次のとおりです。

## 議会運営委員会

【日程】平成26年1月30日～31日

【内容】議会改革の取組み(三重県四日市市)・新庁舎建設の取組み(愛知県みよし市)

## 総務企画常任委員会

【日程】平成25年11月5日～7日

【内容】シテイホールプラザオーレ長岡(新潟県長岡市)・行政サービス(埼玉県北本市)・総合窓口(埼玉県草加市)

## 文教福祉常任委員会

【日程】平成25年11月6日～8日

【内容】学校給食の公会計制度(長野県塩尻市)・健康にチャンス&チェンジ事業、介護支援ボランティア制度(山梨県富士吉田市)



## 生活産業建設常任委員会

【日程】平成25年10月23日～25日

【内容】農業担い手支援センター(島根県大田市)・大はまぐりの資源復活とブランド化への取組み(島根県益田市)・地産池消推進計画(鳥取県米子市)

## 議会広報特別委員会

【日程】平成26年2月5日

【内容】議会だよりの編集方法(えびの市)

## 人事案件

### 人権擁護委員に

金丸 秀裕さん(再任)

人権擁護委員のうち、本年6月30日をもって任期満了となる、金丸秀裕さん(美々津町)を引き続き推薦することに同意しました。

## 次の議会日程 (6月定例会予定)



- 5月30日(金) 本会議 提案(開会)
- 6月 9日(月) 本会議(一般質問)
- 10日(火) 本会議(一般質問)
- 11日(水) 本会議(一般質問)
- 12日(木) 本会議(一般質問)
- 13日(金) 本会議(議案質疑)
- 16日(月) 常任委員会
- 17日(火) 常任委員会
- 18日(水) 常任委員会
- 20日(金) 本会議 採決(閉会)

※日程は変更される場合がありますので、ホームページ等でご確認ください。

<http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/shigikai/>

## ◆◆ 編集後記 ◆◆

一般質問を行った各議員から提出された原稿の内容確認作業に今回初めて委員全員で取り組みました。議員の質問と当局の答弁が正確に反映されているか議会録音を直に聞くなどして、内容や文言等の確認・修正を行いました。議員が作る議会だよりの第1歩です。

議会広報特別委員会



◆ お問い合わせは日向市議会事務局まで ◆  
〒883-8555 日向市本町10番5号  
TEL:(52)8348  
FAX:(52)8148  
E-mail:gikai@hyugacity.jp

本誌に掲載された質問や答弁など、詳しい内容をお知りになりたい方は、会議録(5月末発行予定)をご覧ください。会議録は議会事務局、市立図書館に備えています。また、市議会のホームページでも、会議録の検索と閲覧ができます。